

競技・審判・一般上の注意

1. 本大会は、令和6年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程に基づき実施します。
2. 選手集合及び公式練習について
 - (1) 本大会は選手召集を行いません。コールされた選手・コーチは指示されたコートに速やかに移動をしてください。
 - (2) 公式練習はありません。
 - (3) 大会当日の最初の試合に限り2分の練習時間を設けます。ダブルスはパートナーと、シングルスは対戦相手と練習を行ってください。シャトルは各自の持ち寄りとします。
 - (4) 選手はコートサイドに各自のバッグ等を持参し、ラケット等の用具や飲み物はバッグに収容しておく。(主催者でカゴやドリンクケースを設置しない)
3. 競技方法について
 - (1) 全てトーナメント戦で行います。3位決定戦を行います。
 - (2) 1ゲーム21点で2ゲーム先取の3ゲームマッチとします。
 - (3) 延長は、2点差がつくまで、最大30点までとします。
 - (4) インターバルはゲーム途中(11点)では60秒を超えないこと、ゲームとゲームの間は120秒を超えないこととします。
 - (5) 試合前のトス、試合前後の挨拶等はショートサービスライン上で行うこととします。握手はしないでください。
 - (6) 試合が連続して行われる場合は10分以上の時間をおいて行うこととします。
 - (7) 準決勝戦、決勝戦、3位決定戦については、時間調整を行うことがありますのでご了承ください。
4. 審判について
 - (1) 主審・線審・得点表示係は大会本部が行います。
5. コーチについて
 - (1) 選手1名(組)に2名以内のコーチを認めます。(コーチ登録者として)
 - (2) コーチ席は2席です。インターバル中コートに入れるのも2名までです。
 - (3) 必ずIDを着用してください。
 - (4) コーチ席での服装等は、公認審判員規程第5条第12項(8)に準じ、「チームユニフォーム・シャツ・ポロシャツ・ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチスタイル、バミューダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止とする」、ただし、ハーフパンツや7分丈は公認であっても禁止とします。競技フロアでは必ず体育館シューズを履いて下さい。
 - (5) 氷のうはインターバル中のみ使用できます。プレー中はソフトタイプの保冷器(クーラー

バック)に入れ、コーチ席で保管して下さい。なお状況により、コーチ席に人が着くことができない場合には主審に申し出て下さい。

- (6) マッチ中に発生したコート内でのケガや病気に対して、通常コート内に入れるのは、レフェリーが必要と認めた医療関係者等に限りです。

6. 応援について

- (1) 予め県別に観客席の位置を指定してありますので、そのエリアに着席をお願いします。その際、最前列は応援席として運用しますので、それ以外の占有は禁止とします。
- (2) インプレー中、声や音を出しての応援をしないでください。
- (3) 観覧席からの助言や指導、フラッシュ撮影など、マッチの進行に支障があると思われる行為やマナーに反する行為を禁止します。
- (4) カメラ撮影をする場合は、密になる状況を避け、観戦や通行の妨げにならないように配慮をお願い致します。

7. 途中経過の掲示について

- (1) コロナ対策の為、3密になりやすい途中経過表示板の設置を行いません。
- (2) スマホ、PC等で確認できるように掲載いたします。大会表紙のQRコードにて熊本県バドミントン協会HP「小学校部会」から途中経過をご覧いただけます。

8. 全国大会について

- (1) 各クラスの1位～4位までの選手は、令和6年12月24日～28日に行われる「全国小学生バドミントン選手権大会 兵庫県神戸市」に出場することが出来ます。大会の詳細につきましては日本小学生バドミントン連盟のサイトをご確認ください。
- (2) 出場申込みは、各県でとりまとめて行うようお願いいたします。

9. 施設の利用等について

- (1) マナーを守って体育館を利用してください。
- (2) 外靴の靴箱は使用せずに各自でビニール袋等に入れて管理してください。
- (3) フロア内での飲食、施設敷地内での喫煙は禁止されています。所定の場所で行ってください。
- (4) 館内は清潔にして、紙屑、弁当等散らかさないようにしてください。
- (5) ゴミは必ず持ち帰るようにしてください。館内のゴミ箱は使用しないでください。
- (6) 貴重品・持ち物の管理は各自の責任で盗難防止などに注意してください。

10. その他

- (1) 選手はスポーツ傷害保険に加入しておいてください。(事故の時大会本部は応急処置のみとします。)
- (2) 選手、コーチ、応援者等、体育館に入館される方は、各自で消毒を準備され、必要に応じて個人の責任の下に消毒を行って下さい。